

# 甲南大学法科大学院入学試験問題について

－ 2017年度一般入学試験（前期募集・8月20日分）－

試験科目：刑法

## 1. 出題趣旨

共謀の射程ないし共犯と錯誤、承継的共犯等、刑法60条の適否をめぐる諸問題のほか、介在事情が認められる場合の因果関係判断等、刑法総論の重要問題を中心に、具体的な事実関係を分析してそれに法規範を適用する能力及び論理的思考力・論述力を試すものである。

## 2. 採点実感

問題文に表れた事実がいかなる構成要件要素の該当性判断に関係があると考えているかについての一応の記述はみられるものの、事実と構成要件要素ないし適用条文の文言とを架橋する評価がまったくなされていない答案や、不十分な答案、各論点の相互関係に関する理解が正確とはいえない答案などが、散見された。

## 3. 学習方法

条文を確認しながら教科書を丁寧に読むこと。判例は、判示部分だけでなく、事案とセットで理解すること。重要事項については、具体例を挙げながら説明できるようにすること。